

さまざまな分野で“がんばる”長崎市民をご紹介します!!

ながさきメーカー

長崎maker

今月のmaker

やまこし しょうよう くどう なお
山越 翔陽さん、工藤 奈央さん

ボランティアで稲佐小学校の女子ミニバスケットボールクラブを指導している、長崎大学の4年生の山越コーチと2年生の工藤コーチをご紹介します!



明るく元気な子どもたちが所属する稲佐小学校女子ミニバスケットボールクラブ。部員は14人、火・金曜日に2時間、土・日曜日に3時間の練習をしています。

山越コーチが主に指導し、工藤コーチが小学2・3年生や入部したばかりの子どもたちを指導しています。

山越コーチの人柄について「礼儀を徹底していて、揺るぎない。厳しくもあるが子どもたちからよく話しかけられる頼もしい存在。バスケが上手」と話す工藤コーチ。

これを聞いて照れる山越コーチは、工藤コーチについて「女の子の気持ちをよく分かっていて、あたたかく見守ってくれる、クラブに無くてはならない存在」と話してくれました。二人で力を合わせて頑張っているんですね。

大学の授業と両立しながら指導するのは大変なのでは?と伺ったところ、「子どもたちと過ごす時間が好きだから苦にならない。一生懸命にがんばり成長していく姿を見るのが楽しい」と山越コーチ。子どもたちの純粋さが一番の励みになるそうです。

これからの目標について、山越コーチは「礼儀正しく、最後まであきらめないチームにしていきたい」、工藤コーチは「ディフェンス力を強化していきたい」と語ってくれました。

若き指導者としてこれからも頑張ってくださいね!



みんなバスケットが大好き!上手くなるよう頑張るぞ!

働き盛りの長崎人をクローズアップ!!

はたらきびと 輝く働き人



富士火災海上保険株式会社

林田 梨紗さん

自動車・火災・医療保険など、もしものとき頼りになる損害保険の富士火災海上保険(株)。林田さんは、2015年に、長崎市に新設された事故受付センターで活躍する若手社員です!



Q1. どんな仕事をされていますか?



安心されたお客さまからの「ありがとう」の言葉が私の原動力です

事故などに遭われたお客さまからの第一報を受け付ける仕事です。事故に遭って動揺しているお客さまからの電話では、落ち着いていただくような対応を心掛けています。

私自身、自動車事故の経験があり、保険会

社のかたの優しく丁寧な対応がとても印象に残り、困っているかたに「私も安心をお届けしたい」という気持ちからこの仕事を選びました。

Q2. 受け付ける事例は、状況がそれぞれ違いますよね?

電話口から聞こえる声や周りの音などから、素早く正確に状況を判断して、ご案内しなければなりません。

また、対応後に、事故の状況を端的にパソコンに入力する業務がとても難しいです。でも、その後の保険金のお支払いまでをスムーズに行うために大事な業務なのでお客さまのためにも、もっとスキルを磨いていきます!

Q3. 職場の雰囲気教えてください



リフレッシュしたら「さあ、仕事がんばろう!」

先輩、後輩の垣根がなく、明るくオープンな雰囲気が自慢の職場です!ランチ会も楽しみです。

もうひとつの自慢はオフィスからの景色。長崎水辺の森公園に隣接したオフィスからは長崎港や稲佐山が見渡せて、開放感で心も頭もリフレッシュできます!

Q4. 後輩や地元長崎の若者にメッセージを

自分の成長のためには、いつも何か工夫をしながら、前向きに取り組む気持ちが大切だと思います!